

白河こどもとしょかんの移転について(2) ～意見交換会を開催しました～

平成34年度に新たに整備される予定の児童向け複合施設について、意見交換会(全4回)を実施しています。現児童会館(住吉一丁目)近隣の町会長ほか各種関係団体の代表者、保育園や小中学校の関係者、子育て・図書館関係団体や公募区民の皆様にお集りいただき、3班に分かれてグループワークを実施しました。詳細につきましては、江東区、または江東区立図書館ホームページをご覧ください。また、白河こどもとしょかん内にも、これまでの経緯についての記録をまとめたファイルを設置しておりますので、ご覧ください。

第1回 6月2日(土) 東川小学校 テーマ「こんな施設になったらいいな」

基本コンセプトについてご説明させていただいた後、「こんな施設になったら」というご意見をいただきました。

参加者のご意見(一部)

- ・親子で絵本を楽しめるスペースを確保してほしい。
- ・飲食ができるスペースを確保してほしい。
- ・プレママ(の時)から集える場所にしてほしい。

第2回 7月21日(土) 東川小学校 テーマ「施設の具体的なイメージを考えよう」

各フロアのイメージ図案についてご説明させていただいた後、施設の具体的な構成についてご意見をいただきました。

参加者のご意見(一部)

- ・兄弟利用がしやすいよう、乳幼児向けスペースと小学生向けスペースを同じ階としてほしい。
- ・駐輪場を、地域イベントの開催場所としても活用してはどうか。

【第3回、第4回意見交換会について】

回	テーマ	日時	場所
第3回(済)	「施設のよりよい姿を考えよう」	9月8日(土)	小松橋区民館
第4回	「地域に愛される施設を目指して」	12月1日(土)(予定)	小松橋区民館(予定)

※第3回、第4回の意見交換会の様子については、今後のことらいぶで順次お伝えして参ります。



図書館であなただの会社をPRしてみませんか? 雑誌スポンサー募集のご案内

江東区立図書館では、雑誌スポンサーを募集しています。

雑誌スポンサーとは、区内の法人および個人事業者等に雑誌の購入費用を負担して頂き、雑誌の最新号のカバーに広告を掲載し、区内各図書館に配架する制度です。皆様のご協力とともに、地域に根ざした図書館としてサービスの充実を図ることを目的としています。ぜひご活用ください。詳しくは、江東図書館管理係までお問い合わせください。

【問い合わせ先】江東図書館管理係 ☎3640-3154



開館日・休館日のお知らせ

平成30年(2018年) 10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3			
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

囲みが何も無い所は20時閉館

■は休館日、○は17時閉館となります。

●は江東図書館のみ開館(17時閉館)となります。※その他の館は休館
枝川図書サービスコーナーは■・□・●が休みとなります。

特別整理期間(10～12月)

館名	期間
江東	10月2日(火)～4日(木)
豊洲	10月16日(火)・17日(水)
亀戸	11月13日(火)・14日(水)
深川	12月4日(火)～6日(木)

詳細は「平成30年度版江東区立図書館カレンダー」をご覧ください。(各図書館で配布中)



江東区立図書館情報誌



発行：江東図書館

http://www.koto-lib.tokyo.jp/ 電話 03-3640-3151 FAX 03-3615-6668

【2018秋】Vol.8



2018第72回読書週間～ホッと一息 本と一息～(10/27～11/9)

ホッとできる、ホットになれる本大集合!

今年も読書週間がやってきます。「ホッと一息 本と一息」の標語の下、江東区立図書館では読書週間におススメの本をホッとした気持ちでクールにご紹介。初めて見た本は新たな感動に出会うために、もう読んだ本は初めて読んだあの頃に時間を巻き戻すために、是非ご活用ください。

容疑者Xの献身

東野圭吾／著 文藝春秋
ISBN:978-4-16-711012-3(2008年刊)



天才物理学者・湯川が難事件を解決に導く「探偵ガリレオ」シリーズの一作。湯川の旧友の天才数学者(X)を物語の核とし、天才同士の友情と悲劇的な対決を描く。書名どおりのXの献身的な行いは、幾重にも巡らされたトリックとともに常識や想定範囲を超越。真相究明後の胸に迫る、やるせなさど温かさをぜひ味わっていただきたい。

ルーク

家庭でたのしむ科学の実験

大山光晴／編著 KADOKAWA
ISBN:4-04-703387-1(2005年刊)



夕焼けは作ることができる?
磁石の力を切断する方法とは?
電車はハンドルが無いのになぜ曲がれるのか?
運動、空気、水、光、音、磁気、電気、原子、様々な自然科学の現象を、どこでも手に入る物で実験してみましょう。

N800-N858

幻惑の死と使途 ILLUSION ACTS LIKE MAGIC

森博嗣／著 講談社
ISBN:4-06-273011-1(2000年刊)



S&M シリーズ第6弾。本作はマジックを題材にしたミステリです。始まりから終わりまですっかりミステリクシオンにはまってしまい、いざ種明かしをされるとある意味拍子抜け(良い意味で)、ある意味哲学でさらに混乱。でもなんだかそんな感覚まで作者の意図であるような気がする素敵なお話です。時系列的に対となっている次作の「夏のレプリカ」を併せて読むことをお勧めします。

YH

ナミヤ雑貨店の奇蹟

東野圭吾／著 角川文庫
ISBN:978-4-04-101451-6(2014年刊)



悪事を働いた3人は廃業している店に逃げ込んだ。そこは悩み相談を請け負っていた雑貨店。シャッターの郵便口から悩み相談の手紙が落ちてきた。

時空を超えて過去から投函された手紙を3人が店主に代わって交わされる温かな手紙交換。

過去と現在が鮮やかに繋がったとき、すべての真実が明らかになる。

E.M

ようこそ地球さん

星新一／著 新潮文庫
ISBN:978-4-10-109802-9(1972年刊)

これから読書を始めるきっかけの一冊としてのご紹介です。一つの話が、長くても数十ページで読み切れる短編小説集なので気軽に読むことができます。一つ一つの話の設定がユニークで、読後感が心地良いです。私は今まで多くの星新一さんの作品を読んできましたが、この本に収録されている「処刑」という話が一番印象に残っています。皆さんも是非、お気に入りのエピソードを探してみてくださいはいかがでしょうか。

忍者マン

猫鳴り

沼田まほかる／著 双葉社
ISBN:978-4-575-51378-3(2010年刊)

中年夫婦の下に現れた仔猫。「モン」と名づけられたその猫はオレンジ色の縞の見事な大きな猫に成長する…。

物語はモンと人々との日常をリアルに描きながら淡々と進みます。

モンの生涯を通して生と死の尊さについて考えさせられる1冊です。

花鳥風月

戦国大名（歴史文化遺産）

五味文彦／監修 山川出版社
ISBN:978-4-634-15134-5(2018年刊)

戦国大名たちがどのように地位と領地を確立したのか、略歴や歴史上有名な合戦の解説も交えて紹介しています。

合戦の戦況図や城のほか、書状や甲冑の写真も掲載されているので、歴史も納得(?)の1冊です。

近藤勇足

ギフト(西のはての年代記1)

ル＝グウィン／著 河出書房新社
ISBN:4-309-20464-3(2006年刊)

それぞれの一族が不思議な力「ギフト」を持つ世界。荒ぶる「ギフト」を封じ込めるとして、目隠しをされた少年オレックの物語。

「西のはての年代記」第一巻です。主人公を変え、あと二冊続きます。このすばらしい世界観を是非。(第二巻ヴォイス・第三巻パワー)

MK

置かれた場所で咲きなさい

渡辺和子／著 幻冬舎
ISBN:978-4-344-02174-7(2012年刊)

環境や境遇は選ぶことは出来ない、その置かれた状況で例え今咲くことがかなわないなら、その時は次に大きな花を咲かすために根を下へ下へ降ろしましょう。そして来るべき時に備えましょう。そう考える事でつらい日々も前向きに捉えられた本。

オオトリ

銀二貫

高田郁／著 幻冬舎
ISBN:978-4-344-41532-4(2010年刊)

大坂天満の寒天問屋井川屋の主人和助は、父を仇として討たれた少年鶴之輔を銀二貫で救った。それは天満宮に寄進するため苦労して調達した大金だった。

井川屋の丁稚となった少年は名を松吉と改め、商いの修業の日々を過ごしていく。松吉の商品改良への情熱、彼を暖かく見守る天満の商家の人々の姿に心打たれます。

N・F

読書週間って?



第1回の「読書週間」は11月17日から23日。これは11月16日から1週間にわたって開かれるアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならったものです。各地で講演会・図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。「一週間では惜しい」との声を受け、現在の10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)となったのは、第2回からです。

それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。その一方、物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まっています。

本年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりの読書への関心と、読書習慣の確立の契機となることを願ってやみません。



江東区民まつり中央まつり 「リサイクルブックコーナー」出店のお知らせ

『リサイクルブックコーナー』

開催日時 平成30年10月20日(土)から21日(日)
午前10時から午後3時30分

開催場所 木場公園多目的広場



第36回江東区民まつり中央まつりにて、リサイクルブックコーナーを出店します! 江東区立図書館では、不要になった小説や実用書、絵本、CDなどを江東区社会福祉協議会に寄贈し、資料の再活用を図っております。

そして、寄贈した図書館資料は、江東ボランティア・センターが運営主体となって行う江東区民まつり中央まつりの「リサイクルブックコーナー」にて、1冊20円以上のご寄付をもって区民の皆さまに提供されます。なお、集められた寄付金は区内のボランティア活動に役立てられます。

今ではもう手に入らない掘り出しものの1冊に出会えるかも!?皆さまのお越しをお待ちしております。

※寄付金額は変更となる場合がございますのでご了承ください。

【問い合わせ先】江東ボランティア・センター ☎03-3645-4087



▲昨年度出店の様子



子育てメッセに参加します!

『出張!こどもとしょかん』

開催日時 平成30年11月11日(日)
午前10時から午後3時30分

開催場所 江東区文化センター



「こうとう子育てメッセ2018」に江東区立図書館も参加します。当日は、赤ちゃん絵本を多数持参!大型絵本や幼児向けの本もご用意いたします。絵本を読めるスペースもございますので、是非お気に入りの1冊を見つけに遊びにいらしてください。

また、「おはなし会」も開催予定です。家族で触れ合いながら、おはなしの世界を一緒に楽しみませんか?会場でお待ちしています(^_^)v



▲昨年度出店の様子



江東区立図書館で江東区公衆無線LANをご利用いただけます!

江東区立図書館では、公衆無線LANサービス(SSID:Koto_City_Free_Wi-Fi)を整備し、無償でインターネットに接続できるサービスを開始しました。

※白河こどもとしょかん、枝川図書サービスコーナーを除く全館に設置

使用可能エリアは図書館によって異なりますのでご注意ください。

サービス提供開始日:平成30年10月2日(火) 接続時間:60分/回(回数無制限)

登録方法や利用方法等については、各図書館でお知らせしています。

